

お客様各位

この度は、アガルートアカデミーの講座をご受講いただきまして誠にありがとうございます。
以下のとおり、テキストに誤りがございますので、訂正の上ご利用いただきますようお願い申し上げます。
ご迷惑をおかけしたことを謹んでお詫び申し上げます。

公務員 2026 国家総合職の数的処理対策講座 テキスト訂正情報

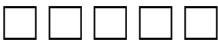
該当箇所を、次のように訂正していただきますようお願い申し上げます。

頁	訂正箇所	誤	正	更新日
9	問3肢2 解説文表中 行③の「留学」「入 社試験70点以上」の 枠中	留学 入社試験70点以上 ○ ×	留学 入社試験70点以上 × ○	25/7/16
9	問3肢2 解説文 第2段落2行目	……を前提にすると、②③④⑥⑧ はありえない。	……を前提にすると、②④⑥⑧は ありえない。	25/7/16
78	問2 解説文表中 列「5 ² 」	7 ⁰ …… 750 7 ¹ …… 5250	7 ⁰ …… 150 7 ¹ …… 1050	25/7/16
98	問10 解説文 2行目	$= \frac{1}{2} \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{3} \right) + \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{4} \right) + \frac{1}{2} \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{5} \right) + \frac{1}{2} \left(\frac{1}{4} - \frac{1}{5} \right) +$	$= \frac{1}{2} \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{3} \right) + \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{4} \right) + \frac{1}{2} \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{5} \right) + \frac{1}{2} \left(\frac{1}{4} - \frac{1}{6} \right) +$	25/7/16
126	問24 解説文表中 「隣り合わない4 つの選び方」1469の 列	連続する数になる組み合わせ 6 空欄 空欄	連続する数になる組み合わせ 5 空欄 空欄	25/7/16
146	問33 解説文 上から2行目	AH:FD=1:1より、△AOH =xとなる。 AH:AD=1:1より、△AOH =xとなる。	AH:HD=1:1より、△AOH =xとなる。	25/8/27
146	問33 解説文 下から4行目	△ABD=△ADO+△AEO+ △EOB+DOB= $\frac{3}{2}y+y+\cdots$ …	△ABD=△ADO+△AEO+ △EOB+△DOB= $\frac{3}{2}y+y+\cdots$ ……	24/10/16

158	問2肢3 解説文 1行目	2013年は $49982 \div 19.7 \div 5000 \div 2000 = 2500$, 2016年は……	2013年は $49982 \div 19.8 \div 50000 \div 20 = 2500$, 2016年は……	25/7/16
164	問4肢2 解説文 1行目	総旅客輸送人数は100km未満が500～700kmの10000倍近くあり, ……	総旅客輸送人数は100km未満が500～750kmの1000倍近くあり, ……	25/8/27
174	問8肢2 解説文	それぞれ $100.1 - (-0.3) = 100.4$, $100.1 - (-0.1) = 100.2$ より100を上回る。	それぞれ $100.1 - (-0.3) = 100.4$, $100.1 - (-0.1) - (-0.1) = 100.3$ より100を上回る。	25/7/16
178	問9肢2 解説文 1行目	男性雇用者の伸び $= 2868 - 2479 = 389$, 男性労働力人口の伸び $= (6166 - 2473) - (5323 - 1987) = 357$	男性雇用者の伸び $= 2868 - 2479 = 389$, 男性労働力人口の伸び $= (6166 - 2473) - (5325 - 1987) = 355$	25/7/16
196	問16肢2 解説文 1行目・2行目	2000～2005年の総発電電力量の1年当たりの増加量は $(18000 - 15000) \div 3 = 1000$ 一方1975～1980年の総発電電力量の1年当たりの増加量は $(8200 - 6500) \div 3 = 566$	2000～2005年の総発電電力量の1年当たりの増加量は $(18000 - 15000) \div 5 = 600$ 一方1975～1980年の総発電電力量の1年当たりの増加量は $(8200 - 6500) \div 5 = 340$	25/7/16
242	問33肢1 解説文 1行目	一般廃棄物のうち, 容器包装の量 $= 474 - 111 = 363$, 電気機械の量 $= 143 - 124 = 9$	一般廃棄物のうち, 容器包装の量 $= 474 - 111 = 363$, 電気機械の量 $= 143 - 124 = 19$	25/7/16
244	問34肢4 解説文 2行目	…… $2259 \div 2652 = 0.85$ より誤り。	…… $2295 \div 2652 = 0.87$ より誤り。	25/7/16
248	問36 問題文全体	※本訂正表に添付されておりますものに差替えをお願いいたします。		25/8/27
250	問36肢4 解説文 2行目	一方業務用全体の8割は, $51700 \times 0.8 = 41360$ トンより8割に満たないため誤り。	一方業務用全体の8割は, $51700 \times 0.8 = 41360$ トンより8割に満たないため誤り。	25/7/16
250	問36肢5 解説文 1行目	一次卸を経由して流通したバターが消費量に占める割合は, それぞれ業務用 $34800 \div 51700 = 0.67$, 家庭用 $11100 \div 18800 = 0.59$ より誤り。	一次卸を経由して流通したバターが消費量に占める割合は, それぞれ業務用 $34800 \div 51700 = 0.673$, 家庭用 $11100 \div 16600 = 0.669$ より誤り。	25/7/16

以 上

36 その他④



図と表は、ある年度におけるわが国のバターの流通経路とバターの業種別消費量をそれぞれ示したものである。これらから確実にいえるのはどれか。

図 バターの流通経路

[単位：トン， %]

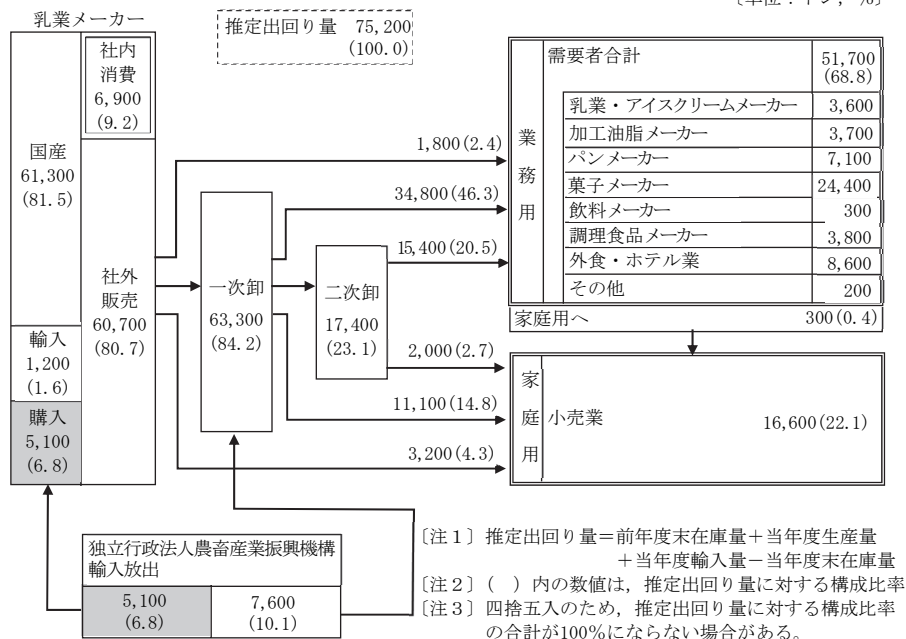


表 バターの業種別消費量

[単位：トン]

	消費量	うち国産	うち輸入
乳業メーカー(社内消費)	6,900	4,100	2,800
業務用	51,700	41,000	10,700
家庭用	16,600	16,200	400

- 一次卸における輸入バターの量は、8,500 トン以上である。
- 二次卸から業務用および家庭用に流通した国産バターの量の合計は、6,500 トン以上である。
- 乳業メーカーが社内消費したバターのうち、独立行政法人農畜産業振興機構から購入したバターの量は、2,000 トン以上である。

- 4 業務用の内訳のうち、消費量が多いほうから見て、上位3つの消費量の合計は、業務用全体の8割を超えている。
- 5 業務用と家庭用を比較すると、一次卸を経由して流通したバターが消費量に占める割合は、家庭用のほうが大きい。

肢1 ○

輸入バターの流れを追っていく。一次卸前の段階で輸入バターは $1200 + 5100 - 2800 = 3500$ トン。ここでバターの業種別消費量の家庭用のうち輸入は 400 トンであるから、一次卸を経由せず家庭に回った輸入バターは 400 トン以下である。同様に、一次卸を経由せず業務用に回った輸入バターは 1800 トン以下であることから、 $3500 - (400 + 1800) = 1300$ トン以上は一次卸に回ったことがわかり、さらに独立行政法人からの購入分 7600 トンを加えれば $7600 + 1300 = 8900$ トン以上は一次卸において輸入バターが占めていることがわかる。

肢2 ×

業務用、家庭用の輸入バターがすべて二次卸から供給されていると仮定すると、二次卸のうち国産バターの重量は $(15400 - 10700) + (2000 - 400) = 6300$ トンとなり、確実に 6500 トン以上とはいえない。

肢3 ×

社内消費のうち輸入分が 2800 トンであることから、少なくとも購入分 $2800 - 1200 = 1600$ トン以上消費したことはいえるが 2000 トン以上かはわからない。

肢4 ×

上位 3 つの消費量の合計は $24400 + 8600 + 7100 = 40100$ トン。
一方業務用全体の 8 割は、 $51700 \times 0.8 = 41360$ トンより 8 割に満たないため誤り。

肢5 ×

一次卸を経由して流通したバターが消費量に占める割合は、それぞれ業務用 $34800 \div 51700 = 0.673$ 、家庭用 $11100 \div 16600 = 0.669$ より誤り。

正解

1